

平成27年9月1日

港区立青山中学校長
福井 正仁

大規模地震発生時の対応について

本校では、大規模地震発生時は、生徒の安全を第一に考え、以下のように対応します。

地震発生

※ 揺れがおさまるまで次の姿勢で待機する。

- ① 教室
机の下に頭を入れて、体を低くする。
- ② 校舎内
落下物を避け、窓ガラスの破損に気を付け、頭を保護して体を低くする。
- ③ 体育館
体育館中央部で、頭を保護して体を低くする。
- ④ 校庭
校庭中央部で、頭を保護して体を低くする。

避難

※ 可能な限り、タタメット（防災用ヘルメット）で頭部を保護する。

- ① 揺れがおさまった後、教職員又は緊急の放送の指示に従って避難する。
- ② 校庭に避難して人員点呼をする。（学級委員を先頭に出席番号順）
- ③ 避難・点呼時等は私語厳禁とする。

歩いて帰宅できる生徒

- ・ 安全を確認して、地域別班で教員が引率して集団下校する。
- ・ タタメット（防災用ヘルメット）で頭部を保護して下校する。

電車通学者

- ・ タタメット（防災用ヘルメット）で頭部を保護して下校する。

- ① 電車が動いている場合
電車等の運行、安全を確認した上で帰宅する。
- ② 電車が止まっている場合

学校で待機し、保護者と連絡を取り、引き取りに来ていただく。

生徒が心配しますので、学校へ連絡を入れてください。

（電話が通じにくいことが想定されますので、学校からの連絡がない場合は保護者からも学校に連絡をくださるようお願いいたします。）

※その他

- ・ 生徒の安全を第一に考え、状況に応じて適時・適切に対応します。

担当 副校長
生活指導主任
電話 03-3404-7522